

国際学科

Japanese teacher training Model



日本語教師になるための基礎知識はもとより、検定試験の出題範囲を学ぶことで試験合格を目指します。また、多くの実践演習をおこなうことで卒業後すぐに教壇に立てる力を養成するのが本専門コースの大きな特色です。

言語コミュニケーション文化を総合的に研究する。



Pick up -Curriculum-

日本語学

「文法」「語彙・意味」「文字表記」など日本語を教える際に必要な基礎知識を体系的に学びます。

言語学

「言語の類型」「日英中韓対照言語学」など言語の構造一般、年代・性別・地域の違いなど多様な社会における言語について学びます。

教育学

外国語教授法の歴史的背景・理論を学び、コース準備・授業の組み立て・授業展開、さらにその成果を評価し、次につなげる能力を養います。

実践演習

日本語教科書を使用し、直接教授法（日本語を日本語で教える）による実践的なトレーニングを行います。

Career 目指せる検定

- 公益財団法人日本国際教育支援協会 日本語教育能力検定試験
- 一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会 TOEIC テスト

